

出品作家

青原 恒沙子

大矢 英雄

片桐 飛鳥

桑原 真知子

佐伯 慎亮

坂本 淳

下瀬 信雄

照沼 彌彦

友定 睦

中村 圭／常盤 達司／厚海 慶太／長山 哲也

根間 智子

福田 恵

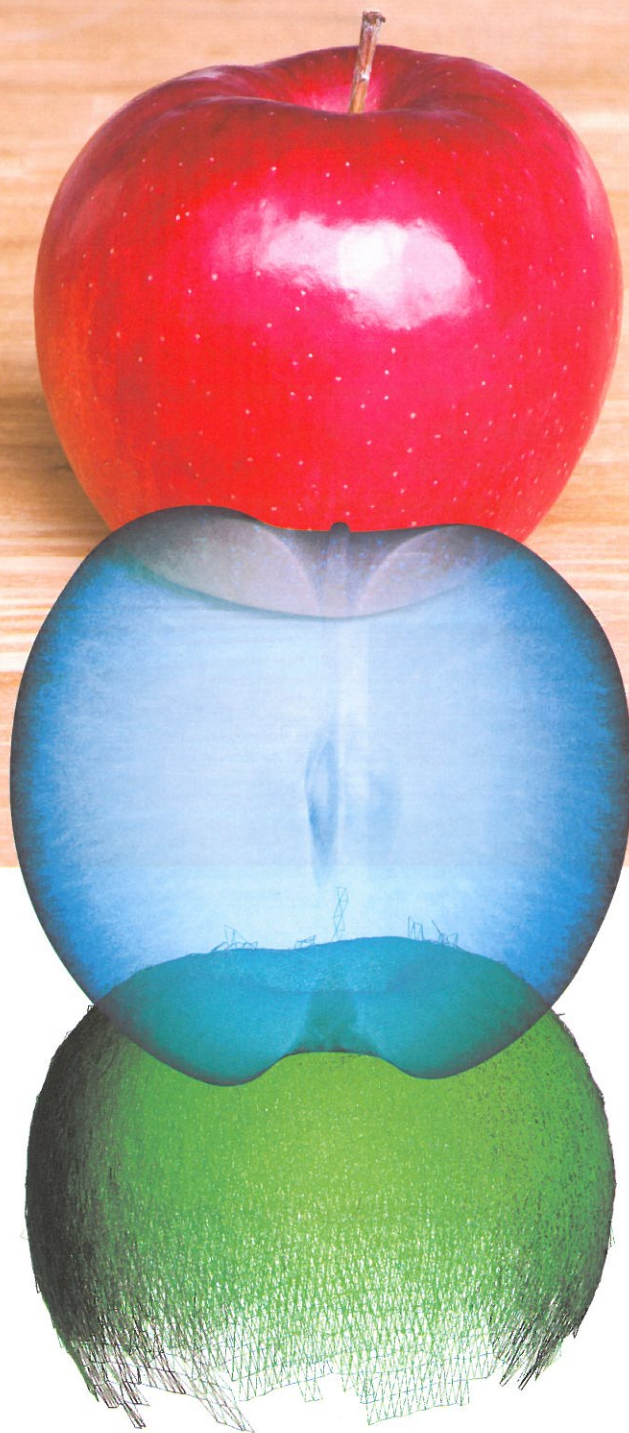
藤岡 垂弥

向川 貴晃

安田 暁

SHAREFL

※50 音順、敬称略



現代の造形 —Life & Art—



身近に潜む 科学とアート

2017. 2. 10 [金]—3. 19 [日]

休館日／月曜日 開館時間／10:00—17:00 (入館は16:30まで)

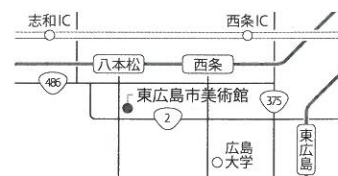
主催：東広島市立美術館 (〒739-0144 東広島市八本松南 2-1-3) TEL:082-428-5713 FAX:082-427-3058

協力：広島大学宇宙科学センター、エプソン販売株式会社

後援：中国新聞社、NHK 広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、
広島エフエム放送、(株) 広島リビング新聞社、プレスネット、KAMON ケーブルテレビ、FM 東広島 89.7MHz

入館料：一般 600 (500) 円／大学生 400 (300) 円／高校生以下は無料 () 内は 20 人以上の団体料金

ホームページ：http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/bijutsukan/index.html



交通のご案内

■JRをご利用の場合

山陽本線 八本松駅下車 徒歩 10 分

山陽新幹線 東広島駅下車 タクシー 15 分

■自動車をご利用の場合

山陽自動車道 志和 IC から 10 分

国道 486 号線 八本松駅前交差点を南へ 800m

身近に潜む 科学とアート

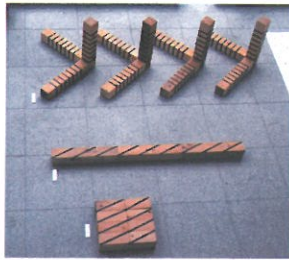
このたび東広島市立美術館では、特別企画展 現代の造形-Life & Art-「光 -身近に潜む科学とアート-」を開催いたします。当館では、これまで美術と生活・産業の接点において、人や生活と美術とのかかわりを造形の視点から幅広く捉えなおすことを目指して企画展を開催してまいりました。

第11回を迎える今回は、生活と産業、そしてアートに結びつきがある科学を切り口とし、とりわけ私たちの身の回りにあってなじみ深い「光」について紹介する展覧会を開催します。

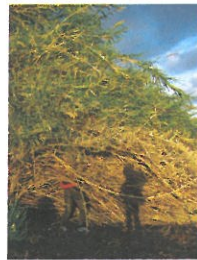
出展作品



SHAREFL「AIR SHODOU」(2011)



桑原真知子「太陽のとげ」(2004~2007)



佐伯慎亮「リバーサイド」(2016)より



照沼彌彦「PATRIOT」(2000)



片桐飛鳥「Light Navigation #140」(2008)

「光」は自然界における星や炎、そして現代の生活を支える電気として、暗闇を照らし、温度を与え、時間や季節の訪れを告げる役目を持って身の回りに存在します。アートの世界においても、光を集め、像を投影する装置「カメラオブスクラ」の発明がきっかけで、写真芸術が生まれ、現在では新たに人口の光を用いた映像作品等も普及しています。一方、科学の世界では観測記録装置に活用され、瞬間や光跡を捉えるとともに紫外線や赤外線といった人間が見ることのできない光の領域も科学の対象とし、様々な研究に応用されています。ここ東広島市でも肉眼では見えない近赤外線を活用した「かなた望遠鏡」により、すぐれた天文学の研究が行われているのです。

本展では、私たちの目に見える領域から見えない領域を含めた「光」を通して、科学と生活、そしてアートの関係について、どのように取り上げ、活かし、表現できるのかを探っていきます。科学を介在させて「光」を捉えることは、私たちの視覚の世界を広げると同時に、日頃意識されることの少ない「見る」という行為そのものを再認識させてくれることでしょう。

多くの来場者の方に、「光」がたぐ生活とアートの世界をご堪能いただければ幸いです。

関連展示

1 見てタイケン！ さかさま風景・カメラオブスクラ

カメラの原型である「カメラオブスクラ」体験コーナーを設置します。

日時 2017.1.13 [金] - 3.19 [日]

9:00 - 22:00

場所：東広島芸術文化ホールくらこもれび広場（東広島市西条栄町7-19）

※体験無料

2 光を探そう！ ～光の写真展示～

事前に募集した、「光」をテーマとした写真の展示を行います。

日時 2017.2.10 [金] - 3.19 [日]

月曜日休館 10:00 - 17:00（入館は16:30まで）

場所：東広島市立美術館内

※観覧には本展覧会チケットまたは招待状封筒、招待ハガキが必要です。

関連イベント

1 写真のはじまり ～紙ネガ Work Shop～

写真家 高田トシアキさんと、写真家 藤岡亜弥さんの指導で、4×5カメラを使って、ピンホールカメラの原理を活用した撮影・現像を体験するワークショップを行います。

日時 2017.2.26 [日]

10:00 - 13:30

場所：八本松地域センター（東広島市立美術館南隣）

対象者：中学生以上の人

参加料：500円（材料費・準備費として）／準備物：タオル

※薬品を使いますので、エプロンや汚れてもかまわない服装でお越し下さい。

定員 20人
(先着順)

2 かなた望遠鏡見学ツアー

本展覧会の作品解説と広島大学宇宙科学センターが管理する「かなた望遠鏡」の見学ツアーです。

日時 2017.3.11 [土]

17:00 - 20:00

場所：東広島市立美術館・東広島天文台

参加料：なし（ただし、当日の入館券が必要）

※当日は、美術館へお越し下さい。天文台まではバスで移動します。

定員 40人
(先着順)

3 アートアドベンチャー

小学生を対象としたクイズ形式の作品鑑賞企画を開催します。ご来館時に受付にお申し込み下さい。

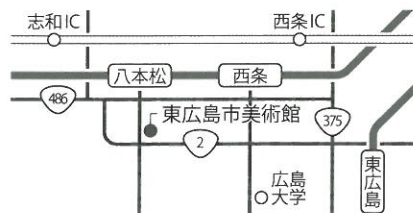
申込み：2017年2月1日（水）より受付開始（先着順）

電話、FAX、窓口で美術館にお申し込み下さい。FAXは

①行事名、②参加者の名前（ふりがな）③電話番号を明記して下さい。

東広島市立美術館

TEL:082-428-5713 FAX:082-427-3058



交通のご案内

■JRをご利用の場合

山陽本線 八本松駅下車 徒歩10分

山陽新幹線 東広島駅下車 タクシー15分

■自動車をご利用の場合

山陽自動車道 志和ICから10分

国道486号線 八本松駅前交差点を南へ800m